

出席者：三浦・田辺・根木 ( 真 ) ・根木 ( 康 ) ・厚美・宮坂・大場・田村・越野・伊藤  
委 任：富田・小澤  
オブザーバー：船見・橘・伊藤・銭場  
事務局：一杉  
前回議事録確認、訂正後承認。

**【報告事項】**

**【ほくよん講習】**

講習数 77 回受講生 2 4 1 名

どの講習もにぎわった。

講習会の受講生が急増した。再開を望む声が多い。

ミニほくよん講習 3 月 26 日 ~ 31 日 第 1、第 2、自習コーナーをフルにつかって対応した。

**【その他の講習】**

\* 障害者福祉センター講習 3 月 5 日、12 日 ( 視覚障害者向け )

**【その他】**

\* 大人の社会科見学会 3 月 24 日 実施 参加者 26 名

参加者の怪我もなく、好評であった。

アンケート結果の報告。

\* スタッフミーティング

3 月 15 日 10:30 ~ ( 社会科見学のためのミーティング )

**【IVIS】**

4 月 12 日 運営委員会開催

**【その他】**

\* 学習情報サポート業務

教育未来館・学習情報センター

\* 日本文化福祉学会ホームページ更新作業

**【協議事項】**

調査研究事業について

報告と検討。

平成 19 年度の事業及び運営方針

検討。

( 仮 ) 北区の ICT 事業は次年度の事業計画に盛り込む

次回大人の社会科見学の実施について

3 月 24 日の報告と今後の方向性について検討。

専門性のある地域のボランティアや通行の安全性を確保するためのボランティアの必要性がある。

良いサービスを提供するための対価等、議論がなされた。

スタッフの力が大きかった。

今後、作業場の確保が必要である。